


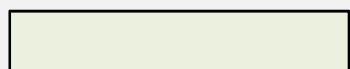
事業（変更）計画書


※記入例※

1. 実施主体について

(ふりがな)	かぶしががいしゃ〇〇〇〇				
名称	株式会社〇〇〇〇				
郵便番号	〒 ***-****				
所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地				
代表者職	代表取締役	代表者氏名	〇〇 〇〇		
業種	〇〇業				
労働者数	<男性>	正規雇用	7名	非正規雇用	1名 (うち管理職 2名)
	<女性>	正規雇用	1名	非正規雇用	1名 (うち管理職 0名)
担当者職	係長		担当者氏名	〇〇 〇〇	
連絡先	電話番号	****-**-****		FAX番号	****-**-****
	メールアドレス	*****@****.***			
採択された場合の補助金の振込先	金融機関名	〇〇銀行		支店等名	〇〇支店
	預金種別	普通預金		口座番号	*****
	カナ口座名義	カ) カナコウザメイギ			

 : オレンジ色セルに直接記入してください。

 : 緑色セルはプルダウンメニューから選択してください。

 : 水色セルは自動で表示されますので、関数を削除しないでください。

「常時雇用する労働者数」を記入してください。非正規雇用には、無期契約社員、アルバイト等の名称に関わらず、期間の定めなく雇用されている者または、1年以上雇用されている者等が含まれます。

カナ口座名義は預金通帳記載のとおりに入力してください。

2. 一般事業主行動計画について

行動計画の種類	女活法	行動計画の期間	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
本事業で達成を目指す数値目標	①〇〇部門で女性社員を1名以上登用する。 ②現在雇用している女性社員の勤続年数を現状の〇年から〇年に伸ばす。		

一般事業主行動計画に記載している内容を転記してください。

3. 補助事業の内容等について

申請コース名	施設・設備整備コース				
補助率	小規模企業	該当	中山間地域・離島	非該当	適用補助率 2/3
事業の概要	女性用休憩室の整備				
事業内容	これまでの取組の経緯	これまで当社は男性が多い職場だったため、女性用休憩室も整備されていなかった。ここ5年ほどで、女性社員も2名から5名まで増加しており、今後も女性の活躍が見込まれる。また、2階建ての社屋の2階部分に作業室があるが、仕入れた原材料を1階から2階まで持って上がらなければならない、何往復も階段を上り下りする必要があった。また、作業後にも出荷するために同様の作業が発生していた。			
	社員の要望	社内で毎年アンケートを行っているが、女性社員からは、「昼休みや少し体調の悪い時に使用できる休憩室がほしい」などの要望が以前より出されていた。また、力作業による身体的負担を減らしてほしいとの要望が大きかった。			
	補助事業の詳細	女性がいきいきと仕事を行うために、女性用休憩室を整備したい。工事内容は、現在資料置き場として使用されている物置部屋を少し広くしてたたみを敷き、空調設備も設置する。現在女性社員は5名であるが、さらに1名の採用を目指しており、休憩室の広さも適当である。また、階段にはリフトを設置し、原材料などの1、2階間の昇降をスムーズに行えるようにし、負担軽減及びけが発生も予防したい。			
事業実施により期待される効果	休憩室が整備されていることは、女性従業員の体調管理にもつながり、働きやすくなり、勤続年数を延ばすことに貢献されると考えられる。またリフトの設置により身体的負担も軽減し、勤続年数が伸びることが期待できる。また環境が整備され、女性が活躍できる職場であることを積極的にHPなどでPRすることができ、「働きたい」と思う女性が増え〇〇部門の女性社員の採用につながることを期待できる。この事業を行うことは、女性のみならず、男性社員にとってもよい影響があると考え。				
事業着手予定年月日	令和6年8月中旬以降				
事業完了予定年月日	令和7年1月31日				

【小規模企業】
常時雇用する労働者の数が20人以下の場合は「該当」を、21人以上の場合は「非該当」を選択してください。

【中山間地域・離島】
島根県中山間地域活性化基本条例第2条に基づく中山間地域に該当するかどうかを選択してください。
※松江市及び出雲市を除く17市町村については、その全域が中山間地域に指定されていますので、この場合は「該当」を選択してください。松江市及び出雲市については、中山間地域に指定されている地域と指定されていない地域がありますので、申請時にご不明な場合は、事前にお問い合わせください。

【事業の概要】
簡潔に記入してください。
(例) 〇〇の整備、〇〇設備の導入、〇〇セミナーの開催、〇〇事業の実施 など

【事業内容】
補助事業の必要性がわかるよう、これまでの経緯や社員の要望、補助事業の内容を詳細に記入してください。

【事業実施により期待される効果】
補助事業を実施することでどういった効果が期待できるのかを、詳細に記入してください。

【事業着手予定年月日】
おおよその時期を記入してください。なお、交付決定以降に事業に着手（契約、発注など）するようにしてください。

【事業完了予定年月日】
おおよその完了予定時期を記入してください。なお、工事の終期や事業の実施日ではなく、「すべての支払いの完了」をもって「事業の完了」としますので、支払い完了予定日を記入してください。

事業（変更）収支予算書

※記入例※

1. 収入

(単位：円)

区分	金額	備考
県補助金	1,333,000	
自己資金	1,417,000	
その他の収入金	0	
合計(※1)	2,750,000	

オレンジ色セルに直接記入してください。

緑色セルはプルダウンメニューから選択してください。

水色セルは自動で表示されますので、関数を削除しないでください。

2. 支出

(単位：円)

No.	事業内容	金額 (消費税込み)	積算根拠		
			うち補助対象経費	うち補助対象ではない経費(消費税等)	
1	女性用休憩室整備	880,000	800,000	80,000	別添見積書
2	男女更衣室整備	770,000	300,000	470,000	別添見積書
3	〇〇設備の導入	1,100,000	1,000,000	100,000	別添見積書
4					
5					
合計(※1)		2,750,000	2,100,000	650,000	

例1：女性用休憩室整備を880,000円(税込)で実施する場合

- 「うち補助対象経費」欄に800,000円(税抜き金額)を記入してください(事業内容がすべて補助対象である場合)。
- 「うち補助対象ではない経費(消費税等)」欄に、消費税額80,000円を記入してください。

例2：補助対象外経費が含まれている場合(見積書を分けることができない場合)

(女性用更衣室整備の費用が300,000円(税抜き)、男性用更衣室整備(補助対象外)の費用が400,000円(税抜き)、合計770,000円(税込)の事業を実施する場合)

- 見積書のうち、補助対象となる経費を算出し、「うち補助対象経費」欄に記入してください。
- 見積書のうち、補助対象外の経費及び消費税額を「うち補助対象ではない経費(消費税等)」欄に記入してください。

(補助金額)

補助対象経費の総額(A)	2,100,000	補助率(D)	2/3
補助対象経費上限額(B)	2,000,000		
(A)と(B)の低い方の金額(C)	2,000,000		
補助金申請額(E)=(C)×(D)	1,333,000		

(備考)

過去に実施した補助事業の内容等	年度	実施コース名		
	補助金額	千円	事業概要	
	年度	実施コース名		
	補助金額	千円	事業概要	

過去に補助金の交付を受けている場合は必ず記入してください

※1 収入の合計金額欄と支出の合計金額欄が同額となるように記載してください。